

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	建物のスペースの問題もあり、非常用備品を施設内に設置できていない。	施設内に非常用備品の設置スペースを確保する。	<ul style="list-style-type: none"> ・倉庫内に設置スペースを確保する。 ・設置スペースに非常用備品を移動する。 	1ヶ月
2	3・4	地域との交流を更に深めて行く。	地域との交流を増やすと同時に地域貢献活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症講習を年に1回行う。 ・地域清掃や廃品回収に参加する。 ・運営推進会議の際に避難訓練を実施し、地域の方に参加して頂く。 ・地域の行事へ参加する。 (運動会、文化祭etc) ・地域の方に施設を知って頂けるように施設の新聞を地域向けに配布する。 	10ヶ月
3	35	重度化、終末期に関する本人の意向や思いをご家族に伝える。	入居者一人ひとりの意向や思いを深く把握しご家族と共有する機会をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化、終末期の聞き取りと家族へご本人の意向や思いを伝える。 ・担当者会議の際に本人の意向を伝え共有する。 	10ヶ月